

李登輝前総統、訪日延期

【台北 = 長谷川周人】台湾の李登輝前総統(83)が、今年5月に予定していた訪日を延期することが28日、明らかになった。日台関係筋によると、今月中旬に体調を崩した李氏は、「3カ月の静養が必要」とする医師の判断に従い、延期を決めた。

当初予定では、李氏は観光目的で5月10日に訪日し、東京と秋田で講演する方向で調整が進んでいた。また「奥の細道」ゆかりの地を訪れたいという希望から東北地方などもめぐり、日本滞在は約2週間となるはずだった。

だが、李氏は15日に風邪の症状を訴え、19日から24日まで、台北市内の病院に入院していた。李氏は退院後、「疲れがたまった」と話すなど、当面の予定を全面的にキャンセルする考えを明らかにしていた。

(03/29 02:00)